

令和5年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		16-	4
事業名	学校管理経費（小学校費）	会計	款	項	目
		一般	10	2	1
政策	5 子どもたちの生きる力を育むために	課名	学校教育課		
施策	5-1 幼児教育・学校教育の充実	係名			

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	特別な教育的支援が必要な児童	目的（対象がどのような状態になっているか）	一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援を行い、生活や学習上の困難を改善又は克服できるようにする。
事業内容	〔学校教育環境の条件整備〕時勢に応じた、学習環境の整備を行います。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）
	1	登下校時の事故件数	0	1	1	件	
2	学習支援員の任用割合	2.6	2.8	3.1	割		3
3							
4							
5							
		令和4年度（決算）		令和5年度（決算）			令和6年度（予算）
全体事業費（千円）A+B		31,660		27,598			26,796
財源内訳	直接事業費A	30,274		24,742			23,016
	うち一般財源	30,274		24,742			23,016
人件費（千円）B		1,386		2,856			3,780
内訳	一般職員（人・千円）	0.21	1386	0.43	2838	0.57	3762
	臨時職員（人・千円）		0	0.01	18	0.01	18

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	Ⅲ 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	コロナ禍からの回復を図り、質の高い教育を行うことができる環境整備に務める。	③取組の課題	特別支援学級の在籍児童数が年々増加傾向にあるが、予算に限りがあるため、支援員の力量向上、経験豊かな支援員を継続的に任用する必要がある。
②R5年度に実施した取り組み	特別支援学級の児童への支援に加えて、校内での清掃及び職員の業務補助（印刷代行、情報入力作業、採点補助等）を行った。	④今後の改善計画	児童の授業を充実させ、教職員の業務負担軽減のためにも、必要数の学習支援員を確保していく。